

ジャパンメディカル関東親善軟式野球大会規約

1. チーム編成、出場参加資格

- ・ 1病院で1チームとし、登録メンバーは10名以上30名以下とする。
(監督、マネジャー、トレーナー含む)
- ・ 登録メンバーは医療分野で従事している者とする。
(医療分野とは、病院、クリニック、協会、団体など医療に関係する業務、職種全般をいう。)
- ・ プロ野球経験者は不可とする。
- ・ 医療分野の従事者であれば、連合チーム、他団体からの応援メンバーを加えても可とする。男女問わない。

2. 試合方法

- ・ トーナメント戦とし、3位決定戦は行わない。

3. イニングと延長戦について

- ・ 1試合7イニング、1時間40分制とする。決勝戦は1試合7イニング、2時間制とする。
- ・ 7回終了時点で同点であり、試合時間が100分未満の場合は、100分に達するまで延長戦を実施する。決勝戦も同様に120分に達するまで延長戦を実施する。

4. コールドゲームについて

- ・ 5回以降7点差が生じた場合はコールドゲームとする。

5. 引き分けの場合について

- ・ 試合が終わって同点の場合は、2イニングのタイブレーク方式で決定する。決勝戦も同様に3イニングのタイブレーク方式で決定する。
- ・ タイブレーク方法は、1死満塁、継続打順で勝敗を決める。
- ・ タイブレーク方式でも勝敗が決定しない場合は再試合とする。

6. 試合のルール

- ・ 当規約に記載されている事項以外については、公認野球規則に準じる。
- ・ グラウンドルールは、球場によっては試合前に球場毎に審判から指示する。
- ・ ベンチは、組み合わせ番号の若いチームを1塁側とする。
- ・ 攻守はチーム代表者(主将)によるじゃんけんで決定する。

- ・ DH（指名打者）制を使用可能とする。（使用しなくてもよい）
- ・ 審判の判定に対して如何なる場面でも選手のアピールを受けつけない。アピールできる者は主将に限る。
- ・ 試合中、攻撃側の選手に不慮の事故などが起き、一時走者を代えないと試合の中断が長引くと審判が判断した場合、相手チームに事情を説明し、臨時の代走者を許可することができる。
※その場合、当該選手の前打者でランナーに出れる者とする。

7. 用具・装具等

- ・ 試合球はナガセケンコーボールM号を各チーム2個用意すること。
- ・ ユニフォームの上下及び帽子については原則として同一デザインのもを着用すること。ただし、混合チームの参加の場合は統一していなくても可とする。
- ・ スパイクは統一しなくても可とする。※金属、合成底はOK。
- ・ ユニフォームは、登録した背番号を着用すること。（貼り付ける場合は、安全ピンで固定すること）
- ・ 捕手は、プロテクター・レガース・捕手ヘルメットを着用すること。
- ・ 安全のため打者、走者はヘルメットを着用すること。コーチャーについては帽子可とする。ただし、チーム及び個人の判断によって着用を見送った場合でも試合出場は可能とする。上記用具の使用の有無は試合の勝敗には一切関係ないものとする。

8. 表彰

- ・ 優勝、準優勝チームを表彰する。

9. 組み合わせ抽選

- ・ 運営本部が抽選を行う。
※会場等の詳細については各代表者宛に運営事務局から連絡する。

10. 応援

- ・ 応援団が大人数になる場合は、事前に主催者と協議のうえ対応する。

11. 試合の実施に関して

- ・ メンバー表は各3通用意し、審判・相手に渡す。（1部自チーム控用）
- ・ 試合開始時刻に間に合わなかったチームは棄権とする。やむを得ない理由で棄権する場合は、試合日3日前までに主催者へ連絡すること。
- ・ 雨天中止の決定は、原則として当日の試合開始2時間前とし、主催者からチーム代表者へ連絡する。小雨の場合でも試合可能な場合は開催する。
- ・ 天候不良・日没等による場合、5回終了以降のイニングをもって勝敗を決定する。5回終了にならなかった場合は再試合とする。

- ・ 試合の進行上、試合開始予定時刻前でも、前試合の終了後に次の試合を開始することがあるので協力すること。

12. 不正に対する措置

- ・ 試合中に発見された場合は、相手に勝利を与える。
- ・ 試合終了後に発見された場合は、次戦の相手に勝利を与える。
- ・ 大会終了後に発見された場合は、入賞を取り消す。優勝チームが取り消しとなった場合は、準優勝チームを優勝とし、準優勝チームは空位とする。
- ・ 審判員の指示には従うこと。従わないチームは失格とする。
- ・ その他、当規約に違反した行為が発覚した場合は審判員及び主催者の判断で失格とする場合もある。

13. 個人情報の取扱いおよび肖像について

- ・ 提出される書類に記載された個人情報は、主催者にて適切に管理し、大会運営、各種案内目的以外には使用しない。大会出場中の映像・写真・肖像等の掲載権は主催者に属する。
- ・ 試合は撮影、録画または録音される可能性があり、ホームページ、各メディア等にて使用される事がある。

14. その他・注意事項

- ・ 大会中に発生した事故・負傷・疾病・トラブル・野球道具の損傷に関して主催者は一切責任を負わない。
- ・ 会場施設等を破損した場合、修繕にかかる費用は当事者の負担とする。
- ・ ファウルボールは、直ちに攻撃側が取りに行くこと。
- ・ 勝利チームは試合終了後、グラウンドを整備すること。
- ・ 大会規約のっとり、マナーを遵守したフェアプレーの精神で行うこと。
- ・ 大会の運営に関して、当規約に明記されてない事項を決定しなければならない場合、その決定は主催者が行う。

【問い合わせ先】

一般社団法人 日本メディカルスポーツ協会

〒104 - 0032東京都中央区八丁堀3 - 20 - 5 S-GATE 八丁堀 9 階

TEL : 03 - 3553 - 2893 FAX : 03 - 3553 - 2894